

そして、これからの所沢は・・・

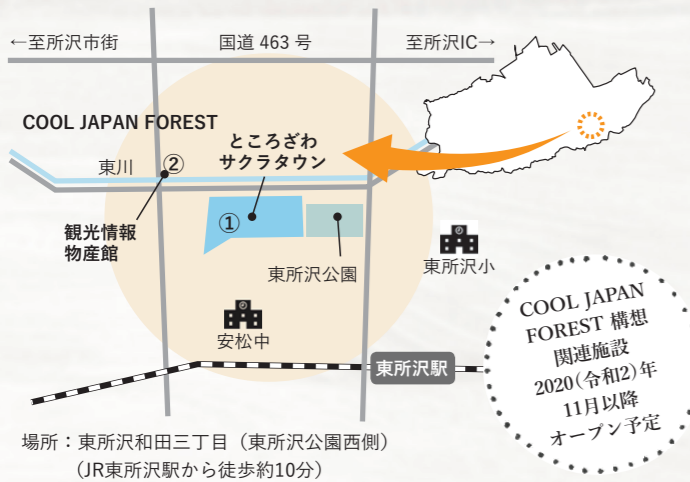
1950（昭和25）年の市制施行から現在まで、所沢市は成長を続けてきました。
そして、さらに今年には所沢の魅力国内外へ発信するCOOL JAPAN FOREST構想をはじめとした一大まちづくりプロジェクトが進行中です。これからも所沢市は成長し続けます。

クール ジャパン フォレスト COOL JAPAN FOREST構想の 拠点施設が始動

COOL JAPAN FOREST構想とは市と株式会社KADOKAWAが共同で、文化と自然が共生した、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを進めるプロジェクトです。



①ところざわサクラタウン：KADOKAWA・角川文化振興財団による拠点施設。角川武蔵野ミュージアム、イベントホール、ショップ&レストランなどを設置。
②マルシェ：サクラタウン隣には所沢市の魅力を発信する所沢市観光情報・物産館がオープン[2021（令和3）年予定]



まちには音楽がひろがる♪

市は、あらゆる世代の市民や市内を訪れる方に、音楽でうるおいと安らぎ、そして活力を与える「音楽のあるまちづくり」（音まち）を推進しています。



所沢音まちMAP
生演奏を聴いたり、自分で演奏するなど、音楽が楽しめるお店や施設を紹介



音まちコンサート
市役所1階のホールでは音楽イベントを定期開催。素敵な音色が響き渡ります。

所沢駅西口も進化します



※掲載内容は、新型コロナウイルスの影響により変更が生じる可能性があります。

世界ともつながります

世界の各都市と友好関係を築くことで、国内にとどまらない文化やスポーツの交流、欧州の技術を取り入れた持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

姉妹都市との文化交流



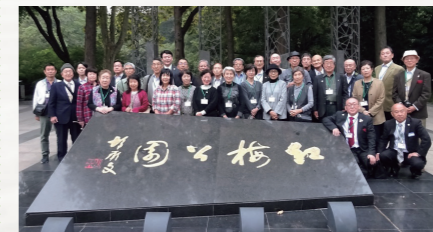
1966（昭和41）年5月6日締結

2016（平成28）年に姉妹都市締結50周年を迎え、ディケイター市長を団長とする訪問団が来訪し、航空公園で記念植樹を行いました。また、両市の高校生の派遣と受入れを隔年で行っています。



1992（平成4）年4月20日締結

2017（平成29）年に姉妹都市締結25周年を迎えました。毎年、行政視察団の受入れによる行政情報の交換を行っているほか、市民訪問団を派遣するなど、市民との交流も行っています。



1998（平成10）年4月17日締結

2018（平成30）年に姉妹都市締結20周年を迎えました。毎年3月に開催される、所沢市国際交流フォーラムに合わせて、安養市韓日親善協会友好訪問団が来訪し、韓国文化の紹介をしています。



イタリア共和国とのつながり

国際的なスポーツの祭典であるオリンピック・パラリンピック。その事前キャンプに関して、イタリア共和国の受入れを契機として、所沢市は2017（平成29）年に同国のホストタウン*1に登録されました。近年は同国の競歩や競泳の選手団が当市でキャンプ*2を行うなど、交流を深めています。

*1 ホストタウン
東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてスポーツ立国・グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を登録する制度です。
*2 キャンプ
2018（平成30）年に競歩の代表チーム、2019（令和元）年には競歩と競泳の代表チームのトレーニングキャンプをそれぞれ受け入れました。



スロバキア共和国 首都ブラチスラバ市とのつながり

欧州連合（EU）が実施する国際都市間協力（IUC）プログラムにおいて、2018（平成30）年にペアリング都市となりました。「気候変動適応策」をテーマにお互いの都市を訪問し、共同で実行計画を作成しました。



フランス共和国とのつながり

1919（大正8）年、フォール大佐率いる「フランス航空教育団」が来日し、所沢でも航空技術を伝えました。2019（平成31）年には、航空教育団来日100周年を記念したイベントを催し、記念式典、フォール大佐像の新プレート除幕式、桜の植樹、航空自衛隊による祝賀飛行などが行われました。

